

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 9 日

事業名称		教育指導管理事務費〔総合的な学習の時間等〕										
予算科目	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	3	教育指導費	事業番号	11	
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) 反 ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☒ 廃止したもの										
担当部署・課長名		教育指導 課 指導 係 課長名 小野 隆一										
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	1 - 1		
【施策名】 学校教育の充実									総合計画書 (ページ)	31		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 小学校では3年生以上、中学校では全学年において、総合的な学習で必要となる講師謝礼や教材等の購入費をそれぞれの学校の実情に応じて支出している。					→						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕 小・中学校においては、体験活動等を通じて、様々な分野に児童生徒の興味関心を持たせることを目的として、総合的な学習の時間を実施している。					→						
	③ そのために何をしましたか。 小・中学校における総合的な学習の時間等に必要となる講師謝礼や教材等の消耗品を購入するための経費を計上している。					→						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
	対象指標	①の数値	時間	70	70	70						
	成果指標	②の数値	①校 ②時間	①7校 ②35時間	①4校 ②22時間	①3校 ②4時間						
	目 標	②の目標値										
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)												
3 経費	活動指標		③の数値	円	1,343,978	1,053,234	1,013,866					
	事業費(実績)		円	1,343,978	1,053,234	1,013,866						
	財源	一般財源	円	1,343,978	1,053,234	1,013,866						
		特定財源	円									
	(うち受益者負担)		円									
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01						
		所要人数(再任用)	人									
職員人件費(再任用以外)		円	82,530	83,100	83,800							
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	1,426,508	1,136,334	1,097,666							
※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)												
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											
	事業の見直しにより本事業は令和3年度から廃止											